

兵庫県健康づくり推進プラン（第3次）（令和4～8年度）の概要

プラン（第3次）策定にあたっての考え方

- 人生100年時代を見据えたライフステージ毎の健康づくりを推進する
- 新型コロナウイルス感染症が県民の健康づくりへ与えた影響を踏まえた計画とする

I 基本的事項

1 策定の趣旨
健康づくりと疾病予防の取組を社会全体で推進するため、健康づくり推進条例に基づき策定

2 プランの位置づけ

区分	健康づくり推進条例上の位置づけ	内容
プラン	基本計画（条例第8条）	基本目標・基本方針・分野別方針
実施計画	実施計画（条例第9条） ※健康増進法第8条の 県健康増進計画に位置づけ	指標・数値目標・ 具体的な施策

3 関係者の責務
県民・健康づくり関係者・事業者・市町・県の責務と取組の方向性

4 プランの期間
令和4年度～8年度（5年間）

II 県民の健康づくりを取り巻く情勢

1 急速な少子高齢化の進展

- ・合計特殊出生率は平成22(2010)年以降横ばいであったが、平成27(2015)・28(2016)年に上昇後、低下傾向
- ・出生数も平成22(2010)年以降毎年減少
- ・高齢化率は年々高くなっており、令和7年(2025)年には30%を超えると推計

2 平均寿命・健康寿命の状況

平均寿命と健康寿命はいずれも延びているがその差は縮まっていない。

区分	兵庫県			全国			
	平均寿命	健康寿命	差	平均寿命	健康寿命	差	
H22 (2010)	男	79.66	78.28	1.38	79.64	78.17	1.47
	女	86.09	83.02	3.07	86.39	83.16	3.23
H28 (2016)	男	81.23	79.77	1.46	80.98	79.47	1.51
	女	87.34	84.14	3.20	87.13	83.84	3.29

厚生労働省「厚生労働科学研究」

3 新型コロナウイルス感染症が県民の健康づくりへ与えた影響

- ・特定健診、がん検診、歯科健診などの受診控え
- ・運動量の減少による体力低下、高齢者のフレイル
- ・在宅勤務での私的空間における意図しない受動喫煙機会の増大
- ・学校・園での歯みがき機会の減少
- ・仕事や家庭環境の変化、将来への不安、育児不安などによる心身の不調 など

III 目 標

県民一人ひとりが生涯にわたって健康で生き生きとした生活ができる社会の実現

IV 基本方針

- ・ライフステージに対応した取組の強化
- ・健康寿命の延伸に向けた個人の主体的な取組の推進
- ・社会全体として健康づくりを支える体制の構築
- ・多様な地域特性に応じた支援の充実

V 分野別方針

※下線は、追加・拡充する事項

項 目	取組方針(主なもの)
① 生活習慣病予防等の健康づくり	
主体的な健康づくりに向けた県民意識の向上	・特定健診・がん検診の受診促進 ・ビッグデータを活用した県民の健康づくり支援
栄養・食生活の改善	・「食育推進計画（第4次）」（R4～8）の推進 ・若い女性のやせ対策
身体活動（運動・生活活動）の増加	・運動に取り組みやすい環境づくり ・ICT機器を活用した健康づくりの普及啓発
たばこ（受動喫煙）対策の推進	・子どもや妊産婦等の喫煙・受動喫煙対策の推進 ・受動喫煙防止条例に基づく対策の推進
次世代への健康づくり支援	・親子の健康づくりの推進 ・不妊治療の支援強化及び男性不妊の理解促進
高齢者の健康づくり支援	・兵庫県版フレイル予防・改善プログラムの活用促進 ・転倒予防・筋力維持向上のためのロコモ対策の充実
感染症その他の疾病予防	・感染症予防・アレルギー疾患に関する啓発等 ・熱中症予防の普及啓発
② 歯及び口腔の健康づくり	
総合的な推進	・ライフステージに応じた歯科・口腔保健サービスの推進 ・8.020運動の推進
次世代への支援	・妊婦歯科健診・歯科保健相談事業等の推進 ・教育委員会・学校・保育関係者と連携した健康教育の推進
青年期・成人期の取組	・大学等での歯科保健対策の実施促進 ・職域での歯科健診の受診促進
高齢期の取組	・オーラルフレイルの予防による全身虚弱や認知症の予防 ・かかりつけ歯科医や歯科衛生士による認知症、要介護状態の予防の推進
配慮を要する方への支援	・介護者や介護職等が行う日當の口腔ケア支援の推進 ・多職種連携及び地域包括ケア体制の整備
体制の整備	・市町における歯科口腔保健の体制整備 ・口腔機能管理に向けた医療関係者と歯科医療関係者の連携体制づくり
③ こころの健康づくり	
ライフステージに対応した取組	・不安を抱える女性の相談窓口の開設 ・アルコール・薬物・ギャンブルなどの依存症対策
認知症施策の推進	・認知症予防・早期発見の推進、医療体制の充実、地域支援ネットワークの強化 ・ケア人材の育成、若年性認知症施策の推進
精神障害者への支援	・地域移行支援・地域定着支援の推進 ・精神障害者の支援体制の充実
④ 健康危機事案への対応	
災害時における健康確保対策	・医師会・歯科医師会・薬剤師会等との調整による平時からの支援体制づくり ・避難所における二次的健康被害の予防、要支援者への対応
食中毒の発生予防・拡大防止	・正しい知識の普及、事業者への指導、健康危機ホットラインの設置 ・発生時の迅速な原因究明、情報発信、患者支援、拡大防止のための指導
感染症の発生予防・拡大防止	・海外での発生状況や新たな感染症発生情報等の収集・提供、相談窓口の設置 ・予防対策の普及啓発、患者支援、拡大防止のための指導